

3. 要約四半期連結財務諸表

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2015年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2015年9月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	177,496	117,955
営業債権及びその他の債権	252,962	249,205
棚卸資産	120,803	133,692
未収法人所得税	559	1,058
その他の金融資産	1,715	1,971
その他の流動資産	16,431	19,110
小計	569,968	522,993
売却目的で保有する資産	672	670
流動資産合計	570,640	523,664
非流動資産		
有形固定資産	181,641	180,937
のれん及び無形資産	126,132	165,078
持分法で会計処理されている投資	524	1,327
その他の金融資産	41,420	39,581
繰延税金資産	64,291	60,966
その他の非流動資産	9,605	9,435
非流動資産合計	423,615	457,325
資産合計	994,256	980,990

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2015年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2015年9月30日)
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	177,564	171,271
社債及び借入金	53,349	50,404
未払法人所得税	7,522	4,998
引当金	5,542	5,045
その他の金融負債	1,020	154
その他の流動負債	36,889	35,484
流動負債合計	281,889	267,360
非流動負債		
社債及び借入金	112,236	111,665
退職給付に係る負債	62,039	63,304
引当金	1,135	1,349
その他の金融負債	539	704
繰延税金負債	2,944	3,061
その他の非流動負債	3,967	3,815
非流動負債合計	182,863	183,900
負債合計	464,752	451,261
資本		
資本金	37,519	37,519
資本剰余金	203,395	203,397
利益剰余金	251,323	252,537
自己株式	△10,727	△9,565
新株予約権	1,016	1,026
その他の資本の構成要素	45,905	43,973
親会社の所有者に帰属する持分合計	528,432	528,888
非支配持分	1,071	840
資本合計	529,504	529,729
負債及び資本合計	994,256	980,990

(2) 要約四半期連結損益計算書

【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2014年4月1日 至 2014年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年9月30日)
売上高	474,453	507,245
売上原価	241,240	263,023
売上総利益	233,213	244,221
その他の収益	3,579	4,975
販売費及び一般管理費	198,332	214,285
その他の費用	7,635	6,700
営業利益	30,824	28,210
金融収益	2,157	1,096
金融費用	1,206	1,969
持分法による投資利益(△は損失)	△3	0
税引前四半期利益	31,772	27,338
法人所得税費用	12,382	10,021
四半期利益	19,389	17,316
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	19,415	17,330
非支配持分	△25	△13
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	38.17	34.82
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	38.06	34.72

【第2四半期連結会計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結会計期間 (自 2014年7月1日 至 2014年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 2015年7月1日 至 2015年9月30日)
売上高	247,819	258,601
売上原価	127,490	134,115
売上総利益	120,329	124,485
その他の収益	1,304	4,233
販売費及び一般管理費	99,866	107,153
その他の費用	5,326	3,377
営業利益	16,440	18,188
金融収益	1,487	382
金融費用	622	1,631
持分法による投資利益(△は損失)	△4	3
税引前四半期利益	17,300	16,942
法人所得税費用	7,255	6,196
四半期利益	10,045	10,746
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	10,050	10,737
非支配持分	△5	8
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	19.83	21.68
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	19.78	21.61

(3) 要約四半期連結包括利益計算書

【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2014年4月1日 至 2014年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年9月30日)
四半期利益	19,389	17,316
その他の包括利益		
損益に振り替えられることのない項目		
確定給付制度の再測定(税引後)	34	128
公正価値で測定する金融資産の純変動 (税引後)	1,194	△1,872
持分法適用会社におけるその他の 包括利益に対する持分(税引後)	△0	3
損益に振り替えられることのない項目 合計	1,229	△1,739
損益に振り替えられる可能性のある項目		
キャッシュ・フロー・ヘッジの 公正価値の純変動(税引後)	103	245
在外営業活動体の換算差額(税引後)	6,850	△542
損益に振り替えられる可能性のある項目 合計	6,954	△297
その他の包括利益合計	8,183	△2,037
四半期包括利益合計	27,573	15,279
四半期包括利益合計額の帰属先		
親会社の所有者	27,581	15,405
非支配持分	△8	△126

【第2四半期連結会計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結会計期間 (自 2014年7月1日 至 2014年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 2015年7月1日 至 2015年9月30日)
四半期利益	10,045	10,746
その他の包括利益		
損益に振り替えられることのない項目		
確定給付制度の再測定(税引後)	17	130
公正価値で測定する金融資産の純変動 (税引後)	901	△3,019
持分法適用会社におけるその他の 包括利益に対する持分(税引後)	△0	4
損益に振り替えられることのない項目 合計	919	△2,885
損益に振り替えられる可能性のある項目		
キャッシュ・フロー・ヘッジの 公正価値の純変動(税引後)	212	398
在外営業活動体の換算差額(税引後)	10,656	△8,687
損益に振り替えられる可能性のある項目 合計	10,869	△8,288
その他の包括利益合計	11,788	△11,174
四半期包括利益合計	21,833	△427
四半期包括利益合計額の帰属先		
親会社の所有者	21,831	△469
非支配持分	1	41

(4) 要約四半期連結持分変動計算書

(単位：百万円)

	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	新株 予約権	その他の 資本の 構成要素	親会社の 所有者に 帰属する 持分合計	非支配 持分	資本合計
2014年4月1日時点の 残高	37,519	203,421	239,453	△17,322	910	28,100	492,081	740	492,822
四半期利益	—	—	19,415	—	—	—	19,415	△25	19,389
その他の包括利益	—	—	—	—	—	8,166	8,166	17	8,183
四半期包括利益合計	—	—	19,415	—	—	8,166	27,581	△8	27,573
剰余金の配当	—	—	△3,862	—	—	—	△3,862	—	△3,862
自己株式の取得及び 処分	—	—	△14	△11,761	—	—	△11,775	—	△11,775
自己株式の消却	—	—	△20,765	20,765	—	—	—	—	—
株式報酬取引 (新株予約権)	—	—	—	—	31	—	31	—	31
連結範囲の変動	—	—	124	—	—	—	124	—	124
その他の資本の 構成要素から 利益剰余金への振替	—	—	36	—	—	△36	—	—	—
所有者との取引額合計	—	—	△24,481	9,004	31	△36	△15,481	—	△15,481
2014年9月30日時点の 残高	37,519	203,421	234,387	△8,318	942	36,229	504,181	732	504,913

(単位：百万円)

	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	新株 予約権	その他の 資本の 構成要素	親会社の 所有者に 帰属する 持分合計	非支配 持分	資本合計
2015年4月1日時点の 残高	37,519	203,395	251,323	△10,727	1,016	45,905	528,432	1,071	529,504
四半期利益	—	—	17,330	—	—	—	17,330	△13	17,316
その他の包括利益	—	—	—	—	—	△1,924	△1,924	△112	△2,037
四半期包括利益合計	—	—	17,330	—	—	△1,924	15,405	△126	15,279
剰余金の配当	—	—	△5,018	—	—	—	△5,018	—	△5,018
自己株式の取得及び 処分	—	—	△18	△9,925	—	—	△9,943	—	△9,943
自己株式の消却	—	—	△11,086	11,086	—	—	—	—	—
株式報酬取引 (新株予約権)	—	—	—	—	9	—	9	—	9
子会社に対する 所有持分の変動額	—	2	—	—	—	—	2	△104	△102
その他の資本の 構成要素から 利益剰余金への振替	—	—	7	—	—	△7	—	—	—
所有者との取引額合計	—	2	△16,116	1,161	9	△7	△14,949	△104	△15,054
2015年9月30日時点の 残高	37,519	203,397	252,537	△9,565	1,026	43,973	528,888	840	529,729

(5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2014年4月1日 至 2014年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	31,772	27,338
減価償却費及び償却費	22,759	24,962
減損損失	3,356	11
持分法による投資利益(△は益)	3	△0
受取利息及び受取配当金	△1,381	△1,089
支払利息	1,206	1,275
有形固定資産及び無形資産除売却損益(△は益)	△943	△2,287
営業債権及びその他の債権の増減(△は増加)	18,144	6,226
棚卸資産の増減(△は増加)	△2,375	△12,386
営業債務及びその他の債務の増減(△は減少)	△19,655	△7,673
貸貸用資産の振替による減少	△2,891	△3,562
退職給付に係る負債の増減(△は減少)	314	1,143
その他	457	△6,597
小計	50,768	27,360
配当金の受取額	597	312
利息の受取額	771	817
利息の支払額	△1,192	△1,217
法人所得税の支払額又は還付額	△6,302	△8,841
営業活動によるキャッシュ・フロー	44,643	18,432

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2014年4月1日 至 2014年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△18,087	△15,569
有形固定資産の売却による収入	4,294	5,511
無形資産の取得による支出	△3,589	△7,289
子会社株式の取得による支出	△2,563	△36,400
持分法で会計処理されている投資の取得による支出	—	△343
投資有価証券の取得による支出	△3	△89
投資有価証券の売却による収入	2	287
貸付による支出	△83	△25
貸付金の回収による収入	244	82
事業譲受による支出	△5,350	△3,125
その他	△3,621	△1,852
投資活動によるキャッシュ・フロー	△28,759	△58,813
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△12,456	△2,540
社債の償還及び長期借入金の返済による支出	△6,056	△1,265
自己株式の取得による支出	△11,073	△10,011
配当金の支払による支出	△3,867	△5,019
非支配持分からの子会社の持分取得による支出	△293	△102
その他	0	335
財務活動によるキャッシュ・フロー	△33,747	△18,602
現金及び現金同等物に係る為替変動の影響額	△1,150	△558
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△19,012	△59,541
現金及び現金同等物の期首残高	188,489	177,496
現金及び現金同等物の四半期末残高	169,476	117,955

(6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(その他の収益)

その他の収益の内訳は、以下のとおりであります。

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2014年4月1日 至 2014年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年9月30日)
有形固定資産及び無形資産売却益(注)	1,549	3,305
その他	2,030	1,670
合計	3,579	4,975

(注) 当第2四半期連結累計期間の有形固定資産及び無形資産売却益は、主として北米の資産を売却したことによるものであります。

(その他の費用)

その他の費用の内訳は、以下のとおりであります。

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2014年4月1日 至 2014年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年9月30日)
退職特別加算金(注1)	—	2,510
有形固定資産及び無形資産除売却損	606	1,018
減損損失(注2)	3,356	11
その他	3,672	3,161
合計	7,635	6,700

(注1) 当第2四半期連結累計期間の退職特別加算金は、特別転進支援制度の実施に伴う退職者への退職加算金等であります。

(注2) 前第2四半期連結累計期間の減損損失は、主として欧州の販売拠点におけるのれん等に係るものであります。

(資本金及び自己株式)

(単位：株)

	授權株式数	発行済株式数 (注1) (注2)	自己株式
前連結会計年度 (2015年3月31日)	1,200,000,000	511,664,337	9,801,071
増加(注3)	—	—	6,575,994
減少(注4)	—	9,000,000	9,068,060
当第2四半期連結会計期間 (2015年9月30日)	1,200,000,000	502,664,337	7,309,005

(注1) 当社の発行する株式は無額面普通株式であります。

(注2) 発行済株式は全額払込済となっております。

(注3) 2015年5月13日開催の取締役会決議に基づく自己株式の取得を、2015年7月23日をもって完了いたしました。これに伴い、自己株式が6,571,500株、9,999百万円増加いたしました。

(注4) 2015年5月13日開催の取締役会決議に基づき、2015年6月30日付で自己株式を9,000,000株、11,086百万円消却いたしました。

(セグメント情報)

(1) 報告セグメント

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、経営者が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。当社グループは、製品・サービス別の事業部門を置き、各事業部門は、取り扱う製品・サービスについて国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。従って、当社グループは、事業部門を基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、「情報機器事業」、「ヘルスケア事業」及び「産業用材料・機器事業」の3事業を報告セグメントとしております。なお、「その他」はこれらの報告セグメントに含まれないプラネタリウム事業等が含まれております。

各報告セグメントの事業内容は以下のとおりであります。

	事業内容	
情報機器事業	<オフィスサービス分野> 複合機及びITサービスの開発・製造・販売、関連消耗品・ソリューション・サービスの提供	<商業・産業印刷分野> デジタル印刷システム、各種印刷サービス及び産業用インクジェットの開発・製造・販売、関連消耗品・ソリューション・サービスの提供
ヘルスケア事業	画像診断システム（デジタルX線画像診断システム、超音波画像診断装置等）の開発・製造・販売・サービスの提供	
産業用材料・機器事業	<産業用光学システム分野> 計測機器、産業・プロ用レンズ等の開発・製造・販売	<機能材料分野> 液晶ディスプレイに使用されるTACフィルム、有機EL照明、機能性フィルム等の開発・製造・販売

(2) 報告セグメント情報

当社グループの報告セグメントごとの情報は以下のとおりであります。なお、セグメント利益は、営業利益であります。

前第2四半期連結累計期間（自 2014年4月1日 至 2014年9月30日）

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他	合計
	情報機器事業	ヘルスケア事業	産業用材料・機器事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	377,075	36,450	59,497	473,022	1,430	474,453
セグメント間の内部売上高(注)	1,049	115	1,169	2,334	11,752	14,086
計	378,124	36,565	60,666	475,357	13,183	488,540
セグメント利益	30,893	1,216	13,082	45,193	216	45,409

(注) セグメント間の内部売上高は市場価格等に基づいております。

当第2四半期連結累計期間(自 2015年4月1日 至 2015年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他	合計
	情報機器 事業	ヘルスケア 事業	産業用 材料・機器 事業	計		
売上高						
外部顧客への 売上高	409,242	40,240	56,247	505,730	1,514	507,245
セグメント間の 内部売上高(注)	979	197	2,008	3,185	10,055	13,241
計	410,222	40,438	58,255	508,916	11,569	520,486
セグメント利益	34,364	1,489	10,453	46,307	630	46,937

(注) セグメント間の内部売上高は市場価格等に基づいております。

前第2四半期連結会計期間(自 2014年7月1日 至 2014年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他	合計
	情報機器 事業	ヘルスケア 事業	産業用 材料・機器 事業	計		
売上高						
外部顧客への 売上高	197,335	20,378	29,427	247,141	677	247,819
セグメント間の 内部売上高(注)	595	93	648	1,337	6,595	7,933
計	197,930	20,472	30,076	248,479	7,273	255,753
セグメント利益	17,959	1,134	5,202	24,296	104	24,400

(注) セグメント間の内部売上高は市場価格等に基づいております。

当第2四半期連結会計期間(自 2015年7月1日 至 2015年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他	合計
	情報機器 事業	ヘルスケア 事業	産業用 材料・機器 事業	計		
売上高						
外部顧客への 売上高	207,445	22,363	28,062	257,872	729	258,601
セグメント間の 内部売上高(注)	453	119	1,069	1,643	5,288	6,931
計	207,899	22,483	29,132	259,515	6,017	265,533
セグメント利益	21,089	1,363	4,590	27,043	399	27,442

(注) セグメント間の内部売上高は市場価格等に基づいております。

報告セグメント合計額と要約四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容は、以下のとおりであります。

(単位：百万円)

売上高	前第2四半期連結累計期間 (自 2014年4月1日 至 2014年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年9月30日)
報告セグメント計	475,357	508,916
「その他」の区分の売上高	13,183	11,569
報告セグメントとその他の合計	488,540	520,486
調整額(注)	△14,086	△13,241
要約四半期連結損益計算書の売上高	474,453	507,245

(注) 調整額は、セグメント間取引消去であります。

(単位：百万円)

売上高	前第2四半期連結会計期間 (自 2014年7月1日 至 2014年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 2015年7月1日 至 2015年9月30日)
報告セグメント計	248,479	259,515
「その他」の区分の売上高	7,273	6,017
報告セグメントとその他の合計	255,753	265,533
調整額(注)	△7,933	△6,931
要約四半期連結損益計算書の売上高	247,819	258,601

(注) 調整額は、セグメント間取引消去であります。

(単位：百万円)

利益	前第2四半期連結累計期間 (自 2014年4月1日 至 2014年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年9月30日)
報告セグメント計	45,193	46,307
「その他」の区分の利益	216	630
報告セグメントとその他の合計	45,409	46,937
調整額(注)	△14,584	△18,727
要約四半期連結損益計算書の営業利益	30,824	28,210

(注) 調整額は、セグメント間取引消去及び報告セグメントに帰属しない一般管理費及び基礎的研究費等からなる全社費用であります。

(単位：百万円)

利益	前第2四半期連結会計期間 (自 2014年7月1日 至 2014年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 2015年7月1日 至 2015年9月30日)
報告セグメント計	24,296	27,043
「その他」の区分の利益	104	399
報告セグメントとその他の合計	24,400	27,442
調整額(注)	△7,960	△9,254
要約四半期連結損益計算書の営業利益	16,440	18,188

(注) 調整額は、セグメント間取引消去及び報告セグメントに帰属しない一般管理費及び基礎的研究費等からなる全社費用であります。

(企業結合)

前第2四半期連結累計期間に生じた企業結合に重要性はありません。

当第2四半期連結累計期間に生じた主な企業結合は以下の通りであります。

(Radiant Vision Systems, LLCの出資持分の取得)

(1) 企業結合の概要

当社グループは、2015年8月3日に米国の大手ディスプレイ検査システムメーカーRadiant Vision Systems, LLC (以下「Radiant社」という)の全持分を現金により取得いたしました。Radiant社はグローバルなディスプレイ検査市場において、顧客の要望に応じてカスタマイズした統合型検査システムを開発・提供しております。

Radiant社の買収を通じて、当社グループは、産業用材料・機器事業の産業用光学システム分野において、既存の光源色測定領域でRadiant社の製品とソリューションを加え、事業基盤を強化いたします。

さらに、将来の成長に向けて、外観検査を含めて自動化・統合化が生産性を向上する製造検査領域への参入に必要な技術力の強化を図ります。

(2) 取得日における支払対価、取得資産・引受負債の公正価値

(単位：百万円)

支払対価の公正価値 (注2)	29,292
取得資産・引受負債の公正価値	
現金及び現金同等物	921
営業債権及びその他の債権	1,261
棚卸資産	465
有形固定資産	262
無形資産	907
その他の資産	58
負債	△822
のれん (注4)	26,238
合計	29,292

(注1) 条件付対価はありません。

(注2) 支払対価の公正価値は、今後変動する可能性があります。

(注3) 取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算定された金額であります。

(注4) のれんは、主に超過収益力を反映したものであります。

なお、企業結合に係る取得関連費用645百万円は、「販売費及び一般管理費」にて費用処理しております。

(3) 取得日からの業績

当該会社の企業結合が、当第2四半期連結累計期間の要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書に与える影響額に重要性が乏しいため、記載しておりません。

(4) プロフォーマ情報

当該会社の企業結合が、当第2四半期連結累計期間期首である2015年4月1日に行われたと仮定した場合のプロフォーマ情報は、当社買収前の当該会社の正確な財務数値の入手が困難であるため、記載しておりません。

(重要な後発事象)

当社グループは、2015年10月1日に米国の20/20 Healthcare LLCの全持分を現金により取得することにより、同社持分子会社のViztek LLC（以下「Viztek社」という）と20/20 Imaging LLCを取得いたしました。Viztek社は、ヘルスケアに係る製品とITソリューションを提供するプロバイダーであります。

今回の買収を通じて、世界最大の市場である米国で、成長が見込まれるプライマリーケア市場において、Viztek社とのシナジーを活用し、デジタルX線画像診断、侵襲性の低い超音波診断及び、PACS（医療用画像保管・転送システム）を中心とする医療ITソリューションサービスとして診療価値を提供してまいります。

支払対価の公正価値は、75百万米ドルであります。平成28年3月期第2四半期決算短信提出日において、当該持分の取得に関する当初の会計処理が完了していないため、企業結合の会計処理に関する詳細な情報は開示しておりません。

当該企業結合が、当第2四半期連結累計期間期首である2015年4月1日に行われたと仮定した場合のプロフォーマ情報は、取得直後であり、当社グループ買収前の正確な財務数値の入手が現時点において困難であるため開示しておりません。